

2025年度 実習コースについて ご案内

公益財団法人 海外漁業協力財団
事業部 交流促進課

1. 研修目的

本邦法人が出資又は技術提携する現地法人等の従業員に対し、我が国の水産関連施設において技術研修を実施することにより、必要な技術の向上を図ることを目的とする。

2. 対象者

現地法人等においてリーダー的存在または将来リーダー的存在になることが期待される従業員等。また原則として18歳以上50歳未満で心身ともに健康な者。

※宗教上の食事制限やお祈り等の対応は限定的となることに留意

3. 研修実施期間（別紙 1、2 を参照）

研修実施計画(案 1) 2025年8月下旬から約90日間(技術研修:60日間)

研修実施計画(案 2) 2025年8月下旬から約60日間(技術研修:30日間)

どちらか一方を選択

4. 研修内容

(1) 一般研修（約3週間）

- ・日本語及び日本の社会・文化等に係る一般知識の習得
- ・我が国の水産業等に関する一般講義（日本の水産事情、水産物流通、水産物加工等）
- ・我が国の水産関係施設の見学（水産加工場、水揚げ港等）

(2) 技術研修〔約2カ月間 または 約1カ月間〕

- ・水産関連施設における現地研修
- ・関連施設における専門技術及び知識の研修

(3) 日本の文化紹介（京都 3日間）

- ・神社仏閣等を見学し日本の文化や歴史に触れる機会を持つ

5. 財団が補助する経費

- (1) 研修生の往復の渡航旅費(エコノミークラス)、支度料 20,000 円
- (2) 研修生の海外旅行者傷害保険費用(居住地を出発してから帰着するまで)
- (3) 一般研修期間及び帰国準備期間中の食費、宿泊費、雑費等(水産講義、水産施設見学、京都旅行等にかかる経費を含む)
- (4) 技術研修期間中
 - ① 雑費2,100円/日を支給

- ② 宿泊費5,050円／泊を上限に経費補助
※推薦会社所有の寮・宿舎は経費補助不可
(外部者の利用にかかる料金徴収の実態とその証明がある場合は経費補助可)
- ③ 食費2,800円／日、書籍費4,000円を上限に経費補助
- ④ 技術研修費4,000円／日を上限に経費補助
(使途:講師謝金・通訳謝金・文具等研修に必要な材料費・指導員費・交通費等)
※推薦会社の関係者にかかる謝金等については経費補助不可

6. 受け入れまでのスケジュール

推薦締切：2025年2月28日(金)
(別紙3の黄色マーカー部分を記入の上、提出)

4月：受け入れ研修生決定(内示)

4月～5月中旬：推薦会社は必要書類を作成のうえ、財団へ送付

6月：財団は在留資格申請、研修ビザ申請書類作成

7月～来日：○財団は推薦会社へ研修ビザ申請書類及び航空券(Eチケット)を送付
○推薦会社は研修生へ上記を送付
⇒研修生は現地の日本国大使館等にてビザを取得

研修実施：8月下旬～10月中旬 または 8月下旬～11月中旬

7. 推薦会社(本邦法人)への依頼事項

- ・研修生の推薦
- ・研修生の在留資格認定証明書に必要な申請書類の提出
- ・財団が手配する航空券、ビザ申請書類の送付(研修生宛て)
- ・現地出国までの事務手続き等の支援
- ・技術研修期間中の諸準備(実施場所、研修生の生活支援等)
⇒経費に係る証憑(領収書等)の保管・請求、報告書の提出
- ・技術研修実施中に当財団が行う実施状況調査への協力
- ・研修開始式及び修了式への出席

8. お問い合わせ等

公益財団法人 海外漁業協力財団

交流促進課 担当 藤井 啓子 03-6895-5383 ofcf-training@ofcf.or.jp

2025年度 実習コース 研修実施計画(案1) 技術研修60日
Practical Training Course for Fisheries Technicians 2025

		内 容				
		午 前 (09:30~12:30)		午 後 (13:30~16:30)		
		講 義	講師等	講 義	講師等	宿泊
8/19	火	研修生来日			OFCF	
↓ 一般研修期間 (23日間) ↓						
8/20	水	オリエンテーション	OFCF	研修開始式	OFCF	
8/21	木	OFCF事業概要・日本文化紹介	OFCF	日本語 ①	専門講師	
8/22	金	日本の水産業概要①	専門講師	日本の水産業概要②	専門講師	
8/23	土	日本語 ②	専門講師	休日		
8/24	日	休日		休日		
8/25	月	日本語 ③	専門講師	日本の水産物流通	専門講師	
8/26	火	日本語 ④	専門講師	HACCP	専門講師	
8/27	水	日本語 ⑤	専門講師	日本の水産物マーケティング	専門講師	
8/28	木	日本語 ⑥	専門講師	水産加工による付加価値向上	専門講師	
8/29	金	豊洲市場見学	OFCF	都内見学	OFCF	
8/30	土	日本語 ⑦	専門講師	休日		
8/31	日	休日		休日		
9/1	月	日本語 ⑧	専門講師	日本語 ⑨	専門講師	
9/2	火	日本語 ⑩	専門講師	日本語 ⑪	専門講師	
9/3	水	日本語 ⑫	専門講師	日本語 ⑬	専門講師	
9/4	木	水産施設見学 (焼津水産加工団地、太信水産)			OFCF	静岡
9/5	金	水産施設見学 (焼津漁協他)			OFCF	
9/6	土	休日		休日		
9/7	日	休日		休日		
9/8	月	日本語 ⑭	専門講師	日本語 ⑮	専門講師	
9/9	火	日本語 ⑯	専門講師	日本語 ⑰	専門講師	
9/10	水	日本語 ⑱	専門講師	日本語 ⑲	専門講師	
9/11	木	日本語 ⑳	専門講師	日本語 ㉑	専門講師	
↓ 技術研修 (60日間) ↓						
9/12	金	移動 (技術研修先へ)			専門講師	実習先
9/13	土	実習			専門講師	実習先
11/10	月	移動 (研修施設へ)				
↓ 帰国準備期間 (4日間) ↓						
11/11	火	京都旅行			OFCF	京都
11/12	水	京都旅行			OFCF	京都
11/13	木	京都旅行			OFCF	
11/14	金	帰国準備	OFCF	研修修了式	OFCF	
全期間 (来・離日を除く) 87日間						
11/15	土	研修生帰国				

2025年度 実習コース 研修実施計画(案2) 技術研修30日
Practical Training Course for Fisheries Technicians 2025

		内 容				
		午 前 (09:30~12:30)		午 後 (13:30~16:30)		
		講 義	講師等	講 義	講師等	宿泊
8/19	火	研修生来日			OFCF	
↓ 一般研修期間 (23日間) ↓						
8/20	水	オリエンテーション	OFCF	研修開始式	OFCF	
8/21	木	OFCF事業概要・日本文化紹介	OFCF	日本語 ①	専門講師	
8/22	金	日本の水産業概要①	専門講師	日本の水産業概要②	専門講師	
8/23	土	日本語 ②	専門講師	休日		
8/24	日	休日		休日		
8/25	月	日本語 ③	専門講師	日本の水産物流通	専門講師	
8/26	火	日本語 ④	専門講師	HACCP	専門講師	
8/27	水	日本語 ⑤	専門講師	日本の水産物マーケティング	専門講師	
8/28	木	日本語 ⑥	専門講師	水産加工による付加価値向上	専門講師	
8/29	金	豊洲市場見学	OFCF	都内見学	OFCF	
8/30	土	日本語 ⑦	専門講師	休日		
8/31	日	休日		休日		
9/1	月	日本語 ⑧	専門講師	日本語 ⑨	専門講師	
9/2	火	日本語 ⑩	専門講師	日本語 ⑪	専門講師	
9/3	水	日本語 ⑫	専門講師	日本語 ⑬	専門講師	
9/4	木	水産施設見学 (焼津水産加工団地、太信水産)			OFCF	静岡
9/5	金	水産施設見学 (焼津漁協他)			OFCF	
9/6	土	休日		休日		
9/7	日	休日		休日		
9/8	月	日本語 ⑭	専門講師	日本語 ⑮	専門講師	
9/9	火	日本語 ⑯	専門講師	日本語 ⑰	専門講師	
9/10	水	日本語 ⑱	専門講師	日本語 ⑲	専門講師	
9/11	木	日本語 ⑳	専門講師	日本語 ㉑	専門講師	
↓ 技術研修 (30日間) ↓						
9/12	金	移動 (技術研修先へ)			専門講師	実習先
9/13	土	実習			専門講師	実習先
9/14	日	移動 (研修施設へ)				
↓ 帰国準備期間 (5日間) ↓						
10/12	日	休日		休日		
10/13	月	京都旅行			OFCF	京都
10/14	火	京都旅行			OFCF	京都
10/15	水	京都旅行			OFCF	
10/16	木	帰国準備	OFCF	研修修了式	OFCF	
全期間 (来・離日を除く) 58日間						
10/17	金	研修生帰国				